

令和7年度 一般社団法人岐阜県農畜産公社事業報告書

自 令和7年 4月 1日
至 令和8年 3月31日

I 法人の概況

1 移行年月日 平成25年4月1日

※平成11年4月1日付け（社）岐阜県畜産開発公社（昭和48年4月28日設立）と（財）岐阜県農業公社（昭和47年6月1日設立）が統合

2 定款に定める目的

公社は、岐阜県における農業の生産性向上並びに経営の安定に対する支援及び農業の啓発普及を推進し、もって農業の健全な発展に寄与することを目的とする。

3 定款に定める事業内容

- (1) 畜産生産基盤の整備
- (2) 農地の集積・集約化
- (3) 新規就農者の育成・確保及び担い手の経営支援
- (4) 農福連携の推進
- (5) 農産物の安全ブランド化の推進
- (6) 優良な乳用牛及び肉用牛の育成
- (7) 優良な肉用牛資源の供給
- (8) 畜産公共施設の維持管理業務の受託
- (9) その他公社の目的達成に必要な事業

4 所管官庁に関する事項

岐阜県農政部農政課

5 会員の状況及び出資金・基金等

(1) 出資金

会 員（構成員）	出 資 金（千円）
岐阜県	230,000
岐阜県酪農農業協同組合連合会	18,000
全国農業協同組合連合会	14,000
岐阜県信用農業協同組合連合会	13,000
岐阜県農業協同組合中央会	500
計	275,500

6 主たる事務所・事業所等の所在地

主たる事務所：岐阜市藪田南5-14-12

（ぎふ清流GAP推進センター：岐阜市下奈良2-2-1）

事務所等 東濃牧場：恵那市長島町鍋山4-66
飛騨牧場：高山市清見町櫓谷116-4
（美濃駐在：美濃市生櫓1612-2）
（美濃加茂駐在：美濃加茂市古井町下古井2610-1）
（恵那駐在：恵那市長島町正家字後田1067-71）
（高山駐在：高山市上岡本町7-468）

7 役員等に関する事項

令和8年3月31日現在

役 職	氏 名	常勤・非常勤の別	担当職務・現職	備 考
理事長	雨宮 功治	常勤	岐阜県農政部長	R7.6.30再任
理事	堀 智考	非常勤	岐阜県酪連代表理事会長	"
理事	清水 清人	非常勤	全農岐阜県本部運営委員会会長	"
理事	櫻井 宏	非常勤	兼岐阜県信連経営管理委員会会長 兼岐阜県農協中央会代表理事会長	"
理事	村下 貴夫	非常勤	一般社団法人岐阜県畜産協会会長	"
理事	岩井 豊太郎	非常勤	一般社団法人岐阜県農業会議会長	"
理事	春見 秀則	非常勤	岐阜県指導農業士連絡協議会会長	"
理事	國枝 慎太郎	非常勤	岐阜県議会議員	"
理事	恩田 佳幸	非常勤	岐阜県議会議員	"
監事	西村 寿文	非常勤	全農岐阜県本部長	R7.6.30再任
監事	野津 博和	非常勤	岐阜県信連代表理事理事長	"

(1) 定款第19条に定める定数

理事：8名以上15名以内

監事：2名以内

(2) 現在数

理事：9名

監事：2名

(3) 任 期

理事：令和7年6月30日から令和9年度定時総会まで

監事：令和7年6月30日から令和11年度定時総会まで

8 職員に関する事項

令和8年3月31日現在

区 分	事務局	東濃牧場	飛騨牧場	その他駐在	計	備 考
正職員	3(1)	2	2		7(1)	
県派遣職員	4(1)	2	2(1)	1	9(2)	
団体派遣・出向職員	1				1	
特例職員（県OB）	10(2)				10(2)	
任期付職員	3(1)	3(1)	1(1)		7(3)	
再任用職員（公社OB）	1				1	
専門員	18(8)	2	3	4	27(8)	
補助職員	1(1)	1(1)	1(1)		3(3)	
補助員	2(1)			2	4	
その他	1				1	
合 計	44(15)	10(2)	9(3)	7	70(20)	

※（ ）は内女性、その他：県職員駐在1名

この他に牧場で臨時職員（補助員）6名を雇用している

Ⅱ 事業の状況（令和7年4月1日～令和8年3月31日）

1 事業の実施状況

〈 畜産部門 〉

（1） 優良な乳用牛及び肉用牛の育成事業及び肉用資源の供給拡大事業

最近の畜産を取り巻く情勢は、長引く円安基調により穀物・資源価格が上昇し、購入飼料を始めとする生産資材が高騰、また物価高騰による畜産物の消費冷え込みにより、経営が大変厳しい状況が続いている。

公社牧場経営もこうした影響を受け、昨年度に引き続き大変厳しい経営となっているなか、県営牧場である東濃牧場及び飛驒牧場の指定管理者としての責務を果たしながら、県内農家のニーズに合った優良な後継牛を育成し、安定的に供給することで本県酪農と肉用牛振興に寄与するため令和7年度は以下の事業を実施した。

① 家畜育成事業

ア 東濃牧場

（ア） 乳用雌牛の育成事業

- ・ 県内酪農家から乳用雌子牛を新たに414頭（年間計画比99%、前年度比113%）買い取り、哺育育成を行った。
- ・ 育成を終了した優良初妊牛376頭（同96%、同85%）を県内酪農家に譲渡した。なお単価は、当初予算より3千円安い647千円/頭となった。
- ・ 肉用子牛の増頭を図るため実施している受精卵移植については、飛驒牧場で採取し供給を受けた受精卵等19卵を乳用育成牛に移植した。

（イ） 肉用子牛の哺育育成事業

- ・ 牧場で生産した和牛子牛をおおむね9カ月齢まで哺育育成し、家畜市場を通じ肉用牛農家に15頭（同88%、同71%）を譲渡した。なお単価は、当初予算から17千円高い、617千円/頭となった。

（ウ） 肉用牛の受託育成放牧事業

- ・ 県内の肉用牛農家から和牛繁殖雌牛を受託し、放牧育成を行った。
 - ・ 受託期間 : 令和7年5月7日～10月31日
 - ・ 受託実頭数 : 16頭
 - ・ 受託延頭数 : 1,986頭（同50%、同46%）

イ 飛驒牧場

（ア） 肉用牛の繁殖育成事業

- ・ 牧場で飼育している和牛繁殖雌牛から261頭（同104%、同101%）の和牛子牛を生産した。なお、育種価等により選抜した能力の高い産子20頭を繁殖育成牛として内部保留することにしていたが、22頭を保留した。

（イ） 肉用子牛の育成事業

- ・ 牧場で生産した和牛子牛をおおむね9カ月齢まで育成し、家畜市場を通じ肉用牛農家に209頭（同105%、同107%）を譲渡した。なお単価は、当初予算から79千円高い、679千円/頭となった。

（ウ） 肉用牛の受託育成放牧事業

- ・ 県内の肉用牛農家から和牛繁殖雌牛を受託し、放牧育成を行った。
 - ・ 受託期間 : 令和7年6月2日～10月16日
 - ・ 受託実頭数 : 72頭
 - ・ 受託延頭数 : 6,402頭（同92%、同83%）

(エ) 育成牛の能力調査事業

- ・ 遺伝的能力のはっきりしていない初産牛子牛について、その能力把握のために新たに10頭を保留し、肥育試験を行った。また、肉質調査用として育成を終了した24頭を販売した。

(オ) 和牛初妊牛譲渡事業

- ・ 繁殖経営の規模拡大と新規参入を推進するため、県内繁殖農家に和牛初妊牛6頭を譲渡することとしていたが、需要がなく譲渡頭数は1頭となった。

(カ) 受精卵供給事業

- ・ 和牛繁殖雌牛の改良及び和牛の増頭に寄与するために、153卵（同38%、同91%）の優良受精卵を採取し、県内畜産農家に向け85卵（同28%、同64%）を販売した。また12卵を東濃牧場の乳用育成牛用に供給した。

(2) 畜産公共施設の維持管理業務受託事業

第4期指定管理者として岐阜県東濃牧場及び岐阜県飛騨牧場の土地、建物及び施設等の維持管理業務を受託し、令和7年度は最終年度の管理運営を行った。

事業名	受託先	実施牧場	事業内容
牧場管理受託事業	岐阜県 52,837千円	東濃牧場 飛騨牧場	土地、建物、施設の維持管理 使用承認事務等

育成牛の放牧、越冬飼料を確保するため、両牧場の牧草地に肥料・堆肥を散布し、牧草の刈り取り調製及び貯蔵等の作業を実施した。

・ 採草実績

区分		東濃牧場	飛騨牧場	合計
面積	採草地	53 ha	44 ha	97 ha
	放牧地	122 ha	237 ha	359 ha
	計	175 ha	281 ha	456 ha
ヘイレージ採草量		548 t	422 t	970 t
R6年度	年間実績	433 t	320 t	753 t

なお、第4期指定管理業務が本年度で終了することから、来年度から始まる第5期指定管理業務の受託を申請し、県からの指定を受けている。

(3) 畜産生産基盤整備事業

既存の畜産地帯の再整備を推進し、今後とも畜産主産地として安定的な発展が見込まれる地域において、飼料基盤の拡充、畜舎や家畜排せつ物処理施設等の整備を進めた。

令和7年度は、新規地区となる東濃東部第二地区で初年度となる東濃牧場整備事業（畜産担い手育成総合整備事業）を実施した。

ア 東濃東部第二地区

① 東濃牧場整備事業（畜産担い手育成総合整備事業）

○ 実施市町村：中津川市、恵那市

・令和7年度事業（実績）

事業種目	事業量	事業費（千円）	備考
草地整備改良	18.58 (12.02) ha	42,975 (34,175)	()は令和7年度完了済の事業量及び事業費。また、事業費のうち8,800千円は令和7年度繰越した該当工事分として執行
用排水施設整備	2式(1式)		
測量・試験費	1式	1,870	
小計		44,845	
公社事務費(※)	1式	4,921	
合計		49,766	

※（公社事務費）＝（工事雑費）＋（一般管理費）＋（附帯事務費）

・令和7年度事業（繰越分）

事業種目	事業量	事業費（千円）	備考
草地整備改良	6.56 ha	15,061	
用排水施設整備	1式		
合計		15,061	

【ぎふアグリチャレンジ支援センター】

〈 農地部門 〉

（４）農地中間管理事業

担い手への農地集積・集約化を促進するための「農地中間管理事業の推進に関する法律」が制定され、公社が同法に基づく農地中間管理機構として、平成26年3月に県から指定を受けた。

本県における担い手への農地集積割合が約3割にとどまる中で、担い手を中心とした農業構造の転換は急務の課題であり、県が定めた基本方針に基づき、農地の借受け・貸付けを実施し、担い手への農地集積・集約化の加速を図っている。

令和6年度には、市町村により地域計画が策定され、地域農業の将来のあり方を明確化された。引き続き現地駐在員5名体制で県内をカバーし、農地所有者等への働きかけや貸付先の掘り起こし等の活動等を実施し、関係機関の協力のもと、重点推進地域の拡大・強化を図っている。

令和7年度は、市町村集積計画（相対契約）が機構事業に一本化されて、契約の更新業務のこれまで以上の多大な増加が見込まれており、関係機関の事務処理の適正化等の依頼並びに農地専門員の増員等により事務の体制強化を図った。

さらに令和8年度からの新規・更新の賃貸借契約において手数料を徴収する制度を設けたため、出し手農家、受け手農家並びに関係者等への周知・説明等を十分に行い、新制度への理解を図った。

令和7年度の貸付契約実績は4,208.8haで、うち、新規貸付は1,398.5haであった。また、更新貸付を2,810.3haを実施した。

① 農地の借受契約・貸付状況

(単位: ha、%)

区 分	R6末累積	R7年度			累 計
		計 画	実績	計画比	
借受契約	14,204.9	6,050.0	4,208.8	69.6	17,610.0
新規貸付	13,171.0	3,230.0	1,398.5	43.3	14,223.0
うち新規集積分	3,381.9	300.0	471.5	157.1	3,853.4
更新貸付	576.6	2,770.0	2,810.3	101.5	3,386.9
中間保有	12.9	50.0	△ 8.6	-	4.3

(参考)

県目標 : 担い手が利用する農地の面積及び集積率

H26 : 16,992ha、29.7% → R12 : 40,950ha、78%

R6集積率 : 43.4% (農林水産省経営局)

※主な行事等

行 事 等	実 施 日	内 容	備 考
会議等 (14 件)	令和 7 年 5 月 21 日 令和 7 年 5 月 23 日 令和 7 年 6 月 5 日 令和 7 年 6 月 16 日 令和 7 年 6 月 20 日 令和 7 年 7 月 14 日 令和 7 年 7 月 16 日 令和 7 年 9 月 25 日 令和 7 年 10 月 2 日 令和 7 年 10 月 24 日 令和 8 年 1 月 29 日 令和 8 年 2 月 17 日 令和 8 年 3 月 10 日 令和 8 年 3 月 17 日	農地中間管理事業評価委員会 農地中間管理事業担当者説明会 監事監査 通常理事会 全国農地保有合理化協会総会 業務運営に係る県要望・提案 機構運営に係る農政局打合せ 農政局地域計画中間管理事業担当者会議 全国農地保有合理化協会地方ブロック会議 全国農地保有合理化協会臨時総会 農政局管内農地中間管理事業等担当者会議 農地中間管理事業担当者説明会 全国農地保有合理化協会総会 全国農地中間管理機構担当課長会議	大阪府 書面議決
事業説明・協議 (11 件)	令和 7 年 5 月 14 日 令和 7 年 5 月 19 日 令和 7 年 5 月 26 日 令和 7 年 6 月 26 日 令和 7 年 11 月 20 日 令和 7 年 11 月 26 日 令和 7 年 12 月 9 日 令和 7 年 8 月 18 日～ 令和 7 年 4 月 23 日～ 令和 7 年 7 月 02 日～ 令和 7 年 4 月 15 日～	農業会議常設審議委員会 農業委員会事務局・担当者会議 農業関係団体主要事務事業推進会議 地域計画の実現に向けた推進研修会 農業委員会会長・事務局長合同会議 地域別農業委員・推進員研修会 地域別農業委員・推進員研修会 地域計画に係る国との意見交換会 地元説明・協議 地域計画(ブラッシュアップ)協議 新規農業参入者支援 D・T・S・8・T・A・A	岐阜会場 美濃会場 計 05 回 計 09 回 計 35 回 計 7 者
トラブル案件	令和 7 年 4 月 21 日～ 令和 7 年 4 月 08 日～ 令和 7 年 10 月 07 日～	関係者等打合せ(高山市ハウス)K 関係者等打合せ(高根村ハウス)N 関係者等打合せ(各務原市ハウス)K	計 11 回 解約(7/31) 計 2 回
中間保有農地 (7 件)	令和 7 年 5 月 30 日 令和 7 年 6 月 18 日～ 令和 7 年 6 月 24 日～	保全管理作業(美濃市須原地内) 保全管理作業(中津川市神坂地内) 保全管理作業(美濃加茂市牧野地内)	解約(8/21) 転貸(9/1) 草刈 3 回

	令和7年10月17日 令和8年1月24日～ 令和8年2月18日～ 令和7年4月17日～ 令和7年7月01日～ 令和7年7月16日～ 令和8年2月12日～	保管理作業（池田町市橋地内） 保管理作業（本巣市軽海地内） 保管理作業（大垣市上石津時地内） 関係者等打合せ（本巣市木知原地内） 関係者等打合せ（海津市ハウス） 関係者等打合せ（本巣市軽海地内） 関係者等打合せ（大垣市上石津地内）	草刈 転貸(4/1) 解約(3/31) 計 9回 計 4回 計 14回 計 2回
手数料徴収の 周知	令和7年4月3日～ 令和7年6月10日～ 令和7年8月26日～	関係機関等への説明 （市町村、JA、担い手農家） 公社HP掲載 周知はがき発送(出し手・受け手)	61団体 4,516通
関係機関等 打合せ	毎月第2月曜日 令和7年4月1日～	県庁(農業経営課・農村振興課)・農業 会議 農地部会(随時)	5月～ 計 11回 計 4回

② 遊休農地解消対策事業

機構（公社）が借り受けた遊休農地について、機構関連事業を利用した簡易な農地整備を実施し、担い手に貸し付ける事業を行っている。

令和7年度は、3.0haを借り受け、草刈り耕起等の整備を実施した。

・遊休農地解消対策事業

実施地区	地目	実施面積 (ha)	事業費 (千円)	事業内容	備 考
郡上市（高鷲）	畑	0.4	172	草刈、耕起	Farm.M
関ヶ原町（開戦地）	畑	0.9	375	草刈、耕起	あいエンタープライズ*
養老町（室原）	畑	0.6	245	草刈、耕起	室原営農組合
関市（広見）	田	0.8	323	草刈、耕起	片桐ファーム
美濃市（極楽寺）	畑	0.2	74	草刈、耕起	グリーン・プロ
関市（小瀬）	畑	0.2	116	草刈、耕起	松永
合計		3.0	1,305		

※端数処理上、合計は一致しない

※主な行事等

行 事 等	実 施 日	内 容	備 考
事業説明	令和7年 5月19日 令和7年 5月29日	農業委員会事務局・担当者会議 農地中間管理事業担当者説明会	
事業打合せ	令和7年 9月16日 令和7年10月 7日 令和7年10月23日 令和7年11月20日 令和7年12月 3日 令和8年 1月 7日	関係者打合せ（関ヶ原町） 関係者打合せ（郡上市） 関係者打合せ（養老町） 関係者打合せ（関市） 関係者打合せ（美濃市） 関係者打合せ（関市）	

事業実施	令和7年10月22日	イキイキ再生週間（郡上市）	郡上農林
	令和7年11月17日	イキイキ再生週間（関ヶ原町）	西濃農林
	令和8年1月28日	イキイキ再生週間（本巣市）	岐阜農林
	令和7年10月31日	事業契約（郡上市：Farm.M）	3/13完了
	令和7年11月11日	事業契約（関ヶ原町：あいエンタープライズ）	3/23完了
	令和7年11月13日	事業契約（養老町：室原営農組合）	2/27完了
	令和8年1月13日	事業契約（美濃市：グリーン・プロ）	3/24完了
	令和8年2月3日	事業契約（関市：片桐ファーム）	3/16完了
	令和8年2月15日	事業契約（関市：松永）	3/9完了

（5）農地売買等事業

本事業は、「農業経営基盤強化促進法」で定める農地中間管理機構の特例事業及び長期保有農地有効活用事業で、経営規模縮小農家等から農地を買入れ、農業経営の規模拡大に意欲のある農家等に対し売り渡すものである。

① 売買事業

令和7年度は、事業の普及啓発並びに取引情報の早期把握に努め、売買リスクが生じない手法で適正かつ円滑に事業開始し、0.9haの農地の売買を実施した。

（単位：件、ha、千円）

区 分	実 績		
	件 数	面 積	金 額
買 入	3	0.9	11,967
売 渡	3	0.9	11,967

※主な行事等

行 事 等	実 施 日	内 容	備 考
事業説明	令和7年5月23日 令和7年7月10日 令和7年7月16日	農地中間管理事業担当者説明会 関係市町村説明会（岐阜市他6団体） 関係市町村説明会（高山市）	
事業打合せ	令和7年7月17日～ 令和7年7月23日～ 令和7年7月30日～ 令和7年8月4日～ 令和7年8月15日～ 令和7年8月18日～ 令和7年8月19日～ 令和7年9月7日～ 令和7年10月15日～ 令和7年10月14日～ 令和7年11月11日～ 令和7年12月3日～ 令和7年12月9日～ 令和8年1月13日～	関係者事前打ち合わせ（大垣市）T 関係者事前打ち合わせ（岐阜市）M 関係者事前打ち合わせ（各務原市）K 関係者事前打ち合わせ（本巣市）A 関係者事前打ち合わせ（高山市）W 関係者事前打ち合わせ（高山市）M 関係者事前打ち合わせ（高山市）M 関係者事前打ち合わせ（岐阜市）M 関係者事前打ち合わせ（高山市）H 関係者事前打ち合わせ（高山市）Y 関係者事前打ち合わせ（岐阜市）M 関係者事前打ち合わせ（輪之内町）Y 関係者事前打ち合わせ（各務原市）H 関係者事前打ち合わせ（高山市）F	○施設用地 ×（8/21） ×（8/25） ○田 △畑 ×（9/25） △畑 △ハウス △果樹園 ○田 ×（11/18） △施設用地 △畑 △畑

	令和8年1月13日～	関係者事前打ち合わせ（高山市）N	△畑
事業実施	令和7年 9月30日～ 令和7年 10月31日～ 令和7年 11月10日～	売渡・買入（12/15 登記完了） A 売渡・買入、税務署協議 T 売渡・買入、税務署協議 Y	12/25 完了 3/11 完了 3/11 完了
事業の周知	令和7年4月3日～ 令和7年6月10日～	関係機関等への説明 公社HP掲載	61 団体

② 長期保有農地有効活用事業

担い手農家の規模拡大に寄与するために大規模農家に貸付を行い、有効活用を図る。

（単位：ha、千円、％）

区 分	計 画		実 績		対計画比	
	面積 (A)	小作料等 (B)	面積 (D)	小作料等 (E)	D/A	E/B
担い手農家への貸付	1.3	25	1.3	25	100	100
計	1.3	25	1.3	25	100	100

※主な行事等

行 事 等	実 施 日	内 容	備 考
協議・斡旋	令和7年 6月12日 令和7年 6月24日 令和7年 7月10日 令和8年 3月16日	本県市協議・情報提供（新規参入農家） 新規参入農家への転貸：断念 新規参入希望農家への斡旋 本県市協議・情報提供	面談 電話 面談 面談

〈 担い手部門 〉

（6） 新規就農者の育成・確保及び担い手の経営支援事業

最近の農業生産現場では、農業従事者の高齢化や離農が進み、担い手不足が深刻化しており、新規就農者の育成・確保・定着が急務となっている。こうした中、岐阜県は、就農相談から研修、営農定着までを一貫して支援する岐阜県方式による支援体制を強化するため、平成29年度に「ぎふアグリチャレンジ支援センター」を公社に設置した。

公社は、関係機関の協力を得て同センターの円滑な運営を図り、ワンストップ農業支援窓口として、新規就農者の多面的な支援に加え、営農定着のための担い手経営支援を行っている。また、平成31年4月から施行された「外国人労働者受け入れ法（改正出入国管理法）」に対応するため、「農業分野の外国人雇用相談窓口」を開設し、相談を受け付けている。

なお、就農支援資金の貸付等業務については、平成26年度の新規貸付分から（株）日本政策金融公庫が行うことになり、公社は既貸付分の償還業務を引き続き行っている。

① 就農・就業相談窓口事業

令和7年度は、事務局に就農・就業相談員4名と県内3ヵ所（美濃市、恵那市、高山市）に地域就農アドバイザー3名を配置し、就農相談・支援を行った。また、県からの派遣職員が公社に常駐し、専任の職員とともに就農相談から法人化や企業参入までを一元的に対応し、土地利用や資金面などあらゆる相談、情報提供、研修を行った。

令和7年度は576件（令和6年度：539件）の就農相談に対応した。

・就農相談件数：576 件（対 R6 年度比 107%）

（単位：件）

相談形態別					性別			県内外別		
面談	文書	電話	メール	計	男性	女性	計	県内	県外	計
480	4	35	57	576	440	136	576	255	321	576

・外国人雇用相談件数（対 R6 年度比 80%）

相談元	相談元別内訳（件）					備 考
	外国人	農業経営体	指導機関等	その他	合 計	
R7実績	9	29	9	8	55	
対R6年度比	60	69	180	114	80	

・農業研修等実績

研修内容区分	参加人数（人）	備 考
やる気発掘農業ゼミ（オンライン）	198 （申込者数）	9月17日～11月18日配信 （重点テーマ：米づくり講座 10月29日～11月30日（1ヶ月間）） （3回に分け15講座を配信）
ぎふ就農体感ツアー	4	県外4人 [ツア-先：下呂市・高山市（1人）、飛騨市（1人）、下呂市（2人）]
ぎふ中期農業体験研修	5	県外5人 [研修先：飛騨市（5人）]
合 計	207	

・経営等相談件数

（単位：件、%）

相談内容	相談内容別内訳					備 考
	法人化	企業参入	農福連携	農 地	合 計	
R7実績	87	83	48	86	304	
対R6年度比	75	132	89	112	98	

※主な行事等

実 施 日	行 事 名	内 容 等
令和7年5月16日	新規就農者育成支援研修会 （岐阜市）	市町村、JA等を参集 （出席者 62 人）
令和7年5月31日	ぎふアグリチャレンジフェア （岐阜市）	新規就農者2名からの就農体験セミナー、個別相談会（18 団体、20 ブースを設置）の実施 （来場者数 65 人）

令和 7 年 6 月～	ぎふ移住フェア等	県の移住定住部局と連携 (6/1(東京)相談件数 11 件、7/19 (大阪)相談件数 7 件、10/11(名古屋) 相談件数 6 件、11/30(東京) 相談件数 8 件)、1/31(大阪)相談 件数 1 件)
令和 7 年 6 月～	マイナビ農林水産 FEST	就農・就業イベントへ参加 (6/28(大阪)就農相談 19 件、7/5 (東京)就農相談 11 件、8/30(名古屋) 就農相談 19 件)
令和 7 年 7 月～	個別就農相談	県の移住拠点(ぎふ移住・交流セ ンター)での相談 (7/10(名古屋)就農相談 3 件、 8/6(名古屋)就農相談 3 件、8/8 (東京)就農相談 3 件、8/28(大阪) 就農相談 3 件)
令和 7 年 9 月～	新・農業人フェア	就農・就業イベントへ参加 (9/15(東京)就農相談 11 件、 11/9(大阪)就農相談 9 件、11/23 (東京)就農相談 8 件)
令和 7 年 8 月 5 日	ぎふアグリチャレンジ支援セ ンターと㈱インディードリク ルートパートナーズとの連携 活動宣言	都市部の多様な人材を新たな担い 手として確保・育成し、県内農業 経営体の経営発展につなげること を目的に、連携活動を宣言。
令和 7 年 9 月 20 日	ぎふアグリチャレンジフェア in 大阪(大阪市)	個別相談会(10 団体、10 ブースを 設置)の実施 (相談件数 64 件)
令和 7 年 9 月 24 日	岐阜県任期制隊員合同企業説 明会	退職自衛官名古屋無料職業紹介所 主催の説明会へ参加 (相談件数 2 件)
令和 7 年 11 月 14 日 ～ 令和 8 年 2 月 24 日	ぎふ農業経営学院	全 9 回の講座を行い、令和 8 年 2 月 24 日に受講者自らが作成した 経営計画の発表会及び修了式を開 催(受講者・発表者:13 名)
令和 7 年 10 月 25 日 ～26 日	岐阜県農業フェスティバル	就農・就業相談ブースの設置 (相談件数 11 件)
令和 8 年 1 月 24 日	ぎふアグリチャレンジフェア (岐阜市)	新規就農者 2 名からの就農体験セ ミナー、個別相談会(17 団体、6 法人、計 25 ブースを設置)の実施 を計画していたが、雪のため開催 中止

令和8年1月21日	東海地域農業特定技能協議会 運営委員会	東海農政局主催 農業分野の特定技能外国人の適正 かつ円滑な受入を協議 (オブザーバー参加)
令和7年7月23日 令和8年2月20日	産地間連携推進検討会議	県内の複数産地と連携し、外国人 材のリレー雇用による労働力を融 通する取組みを検討

② 農業経営者法人化等総合サポート事業受託事業

県からの委託を受けて、就農希望者や経営面での課題を有する農業者に対し、就農、法人化・経営継承等に関する支援を行う就農サポート・経営サポート活動を実施した。

令和7年度の経営サポート活動として、重点支援対象者の掘り起こしを進め、令和7年度は108経営体を選定し、104経営体に対し延べ231回（うち専門家派遣 延べ83回）の個別経営支援をした。

また、農業経営の改善、法人化、円滑な経営継承などの課題に応じる定例相談会やオンライン相談会を開催した。

・経営サポート活動実績

	経営診断 件数	サポート活動実績		備 考
		延べ支援回数 (回)	うち、専門家延べ派遣回 数(回)	
R7実績	32	231	83	県が登録した専門家（中 小企業診断士、税理士、 社会保険労務士など33 名）を派遣
対R6年度比 (%)	91	100	101	

・就農・農業経営相談会実績

相談区分		相談会実績		備 考
		回数(回)	延相談件数(件)	
定例相談会	就農	2	2	中小企業診断士を派遣
	経営	11	12	
オンライン相談会		9	9	雇用確保、農業参入等の相談

※主な行事等

実施日	行事名	内容等
令和7年4月～5月	事業推進に関する意見交換会	県農林事務所（農業普及課）を巡回 (岐阜農林 4/10、西濃農林 4/11、 揖斐農林 4/15、中濃農林 5/12、 郡上農林 5/19、可茂農林 5/19、 東濃農林 5/9、恵那農林 5/7、 下呂農林 4/24、飛騨農林 4/23、 革新支援センター5/29)

令和 7 年 4 月～	経営戦略会議 (岐阜市)	重点支援対象者の経営戦略を立案 (第 1 回 4/22、第 2 回 5/24、 第 3 回 6/24、第 4 回 7/22、 第 5 回 8/26、第 6 回 9/24、 第 7 回 10/28、第 8 回 11/25、 第 9 回 12/23、第 10 回 1/27 第 11 回 2/25、第 12 回 3/24)
令和 7 年 6 月 9 日	担い手・経営担当者会議 (岐阜市)	県農業経営課主催
令和 7 年 7 月 23 日	農業者のための経営力向上研 修会 (揖斐地域)	講師：税理士 講義内容：財務諸表の目的や基礎知識 23 名参加 (揖斐地域の認定新規就 農者、青年農業士等)
令和 7 年 8 月 8 日	労働安全衛生研修会 (瑞浪市)	講師：社会保険労務士 講義内容：熱中症対策等労働安全確保 3 営農組合 6 名参加
令和 7 年 8 月 21 日	労働安全衛生研修会 (恵那市)	講師：社会保険労務士 講義内容：熱中症対策等労働安全確保 1 営農組合 6 名参加
令和 7 年 8 月 29 日	農業簿記データ活用研修会 (岐阜地区)	県農業経営課主催 講師：税理士 講義内容：岐阜地区いちご農家を 対象に簿記データを使った経営分 析結果の報告 (23 名参加)
令和 7 年 10 月 3 日	だいこん部会中央研修会 (郡上市)	岐阜県園芸特産振興会主催 講師：中小企業診断士 講義内容：5 年後のだいこん産地 とそれぞれの農業経営のあり方を 考える講義 (31 名参加)
令和 7 年 12 月 19 日	J A めぐみの新規就農者集合 研修 (関市)	J A めぐみの主催 講師：中小企業診断士 講義内容：新規就農者等に対し、 農業経営や流通に関して基礎研修 を実施 (10 名参加)
令和 8 年 1 月 13 日	岐阜地域指導農業士・青年農 業士連絡協議会研修会 (岐阜 市)	岐阜地域指導農業士・青年農業士 連絡協議会主催 講師：社会保険労務士 講義内容：農業士に対し労務管理 に関する研修会 (7 名参加)
令和 8 年 2 月 20 日	中濃地域普及活動成果発表会 (関市・美濃市)	中濃農林事務所主催 講師：中小企業診断士 講義内容：農業経営に関する講演 (30 名参加)

令和8年3月5日	企業の農業参入セミナー	岐阜県、OKB大垣共立銀行、 OKB総研、東海農政局 主催 ぎふアグリチャレンジ支援センタ ー、県農業会議 協力 農業参入に関心のある企業を対象 に、実際の参入事例や受入先とな る市町村の取組み、参入にあたっ ての支援策を紹介 (会場70名、オンライン43名 計 113名参加)
----------	-------------	--

③ 無料職業紹介事業

平成17年9月1日に厚生労働大臣の事業許可を受けて無料職業紹介所を設置し、青年等の農業法人等への就業を進め、経営規模の拡大を図ると共に、岐阜県農業を担う新規就農者の育成確保に努めた。

・活動状況実績

(単位：件)

項 目 業 種	求 人		求 職	就 職		備 考
	常 用	臨 時		常 用	臨 時	
一般作業等	9	0	74	0	0	
対R6年度比 (%)	113	0	107	0	0	

④ 新規就農者育成総合対策事業

青年の就農意欲の喚起と就農後の定着を図るため、就農前の研修期間（2年以内）の所得を確保する「就農準備資金」の交付を行った。

併せて、資金受給者の研修状況と研修終了後の就農・就業確認を随時実施した。

・新規就農者育成総合対策「就農準備資金」交付実績

区 分	当初計画	実 績		備 考
		計画承認	補助金交付	
交付対象者（人）	25	継続 13	継続 13	継続：13人 (うち1人計画変更) 新規：6人
		変更 1		
		新規 6	新規 6	
交付総額（千円）	32,625	—	継続 14,625	(交付対象者) 継続：13人 新規：6人

			新規 8,500	(交付金額) 7,875千円 (継続13人(上半期分) 6/20交付) 6,750千円 (継続9人(下半期分)、 11/20交付) 4,000千円 (新規6人(上半期分)、 11/20交付) 4,500千円 (新規6人(下半期分)、 2/16交付)
		合 計	23,125	

・ 就農状況・研修状況の確認実績

区 分	上半期（4～9月）		下半期（10～3月）	
	回数	対象者数	回数	対象者数
就農状況確認	22 回	22 人	12 回	12 人
研修状況確認	13 回	13 人	25 回	25 人

※主な行事

実 施 日	行 事 名	内 容 等
令和7年5月28日	就農準備資金申請手続き説明会 (美濃市)	研修生、市町村、JA等を参集 (出席者：研修生7人、 関係機関23人)
令和7年5月～	研修状況確認	就農準備資金を交付する研修生 (5月12日～5月23日、対象者12人) (6月2日、対象者1人) (11月10日～11月18日、対象者14人) (2月9日、対象者1人) (2月20日～3月10日、対象者10人)
令和7年6月9日	就農準備資金申請手続き説明会 (可児市：農業大学校)	農大生等を参集 (出席者：農大生34人、 農大講師1人)
令和7年7月28日	就農準備資金研修計画審査委員会 (第1回)	審査委員5人 研修計画申請者4人を審査
令和7年8月～	就農状況確認	就農準備資金を交付した就農者 (8月18日～8月28日、対象者22人) (2月12日～3月3日、対象者12人)

令和7年10月2日	就農準備資金研修計画審査委員会（第2回）	審査委員5人 研修計画申請者2人と、 変更研修計画申請者1人を審査
令和7年10月17日	「冬春トマトの担い手育成事業」令和8年度研修者選考会	選考委員として参加 （一次選考合格者2名を面接し 1名が合格）
令和7年11月20日	就農に向けたスキルアップ研修会（高山市）	就農準備資金制度の説明や先輩農業者と研修生との意見交換を実施 研修生、先輩農業者、研修機関等を参集 （出席者：研修生21人、先輩農業者3人、関係機関29人計53人）
令和8年2月3日	担い手育成セミナー「農業経営者を目指す経営力向上研修会」（岐阜市）	各自経営者としての自己理解を深め、農業経営スタイルや進むべき方向性を検討 研修生、新規就農者等を参集 （出席者：研修生11人、新規就農者10人、関係者12人計33人）
令和8年3月9日	「冬春トマトの担い手育成事業」令和8年度研修者選考会	選考委員として参加 （一次選考合格者3名を面接し 3名が合格）

⑤ 次代へつなぐ農業経営継承推進事業（新規）

県からの委託を受けて経営継承に関する啓発資料作成や、経営移譲希望者の関連情報を一元管理し継承希望者とのマッチングを支援したほか、中小企業診断士など専門家派遣による個別支援を行った。

・経営継承支援活動実績

	経営体数 （件）	支援回数 （回）	うち、専門家派遣（回）
R7実績	12	39	14

※主な行事等

実施日	行事名	内容等
令和7年5月～	経営継承推進会議	農業経営課主催 （第1回5/13、第2回6/3、 第3回7/24、第4回8/22 第5回9/5、第6回10/21 第7回11/26、第8回12/25 第9回R8/1/9、2/2）
令和7年6月～	経営継承モデル産地支援	飛騨農林（6/6、10/21、12/17、 R8/1/30、2/12） 恵那農林（6/12、7/2、10/10、 12/25、R8/1/6、2/6） 経営継承データベース入力4件

令和7年7月11日	岐阜県事業承継シンポジウム	県弁理士会、県事業承継・引継支援センター主催 認知症と事業承継をテーマに、将来の備えや対策について学ぶシンポジウムに参加
令和7年7月11日	農業経営継承支援研修会	農業経営課主催 農業経営継承支援スキル向上を図るための研修への参加と事業に係る情報提供
令和7年11月11日	農業経営継承セミナー	農業経営課主催 経営継承に対する理解や先進的な実践事例を学ぶセミナーへの参加と事業に係る情報提供
令和8年1月30日	飛騨蔬菜出荷組合ほうれんそう部会勉強会	飛騨蔬菜出荷組合主催 経営継承の事例や課題等を説明し、産地維持のため経営継承の重要性を訴えるとともに、早めの継承計画作成を啓発。
令和8年2月27日	「農業の経営継承の手引き（岐阜県版）」の作成・配布	円滑な経営継承に向け、経営継承の種類や、継承事例、経営継承の手順などを解説した手引書(冊子)各市町村、県関係機関などへ配布

⑥ 儲ける農業経営者育成支援事業（新規）

新規就農者等を対象として、経営計画の立案、雇用や財務など経営の基礎を学ぶ研修を開催するほか、意欲ある農業経営者と経営ノウハウを共有できる場を創出した。

※主な行事等

実施日	行事名	内容等
令和7年8月28日	楽しく学ぶ農業経営戦略研修（海津市）	農業版戦略 MG（シミュレーションゲーム）を使った経営研修（参加者：新規就農者等13人、関係機関等8人）
令和7年11月	新規就農者等の経営力強化に向けたデータ収集・分析	郡上市、白川町、下呂市の新規就農者17名（品目：夏秋トマト）の経営データを収集し、就農計画と青色申告書との比較分析
令和7年12月4日、5日	新規就農者のための経営力強化基礎研修（関市、下呂市）	郡上市、白川町、下呂市の夏秋トマト新規就農者とその関係者を対象に、①青色申告決算書の読み解き方研修、②就農計画と財務データの比較分析結果の解説を実施（参加者：農業者16人、関係機関等24人）

令和7年12月4日～17日	現状の経営状況や今後の経営計画について個別相談の実施	12月4、5日の研修会に参加した新規就農者のうち、希望者に対して、中小企業診断士による財務諸表に基づく個別経営支援を実施（対象者：4人）
令和8年2月3日	担い手育成セミナー「農業経営者を目指す経営力向上研修会」（岐阜市） ※④新規就農者育成総合対策事業と連携	MG理論と組み合わせた農業経営スタイルのシミュレーションを実施し、想いと数字の両輪で儲かる農業を検討。 （対象：研修生11人、新規就農者10人）

【ぎふ農福連携推進センター】

（7） 農福連携支援事業

政府は、平成28年6月に閣議決定した「一億総活躍プラン」の中で農福連携の推進を掲げ、支援事業を展開している。農福連携の推進により、障がい者の就労機会の拡大と農業者にとっては労働力の確保につながることを期待している。そこで、平成30年4月に農福連携の推進・強化を図るため、公社内に「農福連携推進室」を設置し、さらに令和6年度からは同室を「ぎふ農福連携推進センター」に改組し、更なる農福連携の推進を図り、ワンストップサービスを実施するとともに、以下の事業等に取り組んだ。

① 農福連携推進活動事業

障がい者の自立と農業分野での就労を促進するため、県が令和4年4月に策定した農福連携推進アクションプランに従い、新たに障がい者を受け入れる農業者の取組や農業に取り組む障害福祉サービス事業所を支援している。印刷物や研修会、相談会等を通じた啓発、農業者が障がい者施設に農作業を初めて委託するか雇用する場合の費用助成、障がい者を受け入れる農業者や農業に参入する障害福祉サービス事業所の施設等整備への助成を行った。また、アンケート調査を行い、各種事業要望の聞き取りを実施し、ニーズの把握と支援に繋げた。

・ 補助金交付実績

区 分	補助対象者（件）	補助額（千円）	備 考
障がい者受入体験	6	548	イチゴ、かき、夏秋トマト、小杉、モミジ
雇用促進及び経営改善につながる環境整備	10	3,608	トラクター、野菜乾燥機、休憩施設、運搬車、草刈り機、茶裾落とし機、野菜洗浄機、野菜類袋詰め機、ハウス内冷房ミスト、運搬コンテナ、秤量秤、作業台・椅子、調製用ハサミ
農業参入への施設整備	1	1,814	休憩室・作業場・栽培兼用ビニルハウス
ワフクJAS認証取得	1	110	米、加工品（味噌）
合 計	18	6,080	

・事業活動状況

行 事 等	実 施 日	備 考
農福連携栽培技術基礎講座	4月22日（開講式・第1回） 5月13日（第2回） 6月 6日（第3回） 6月20日（第4回） 7月 9日（第5回） 7月25日（第6回） 8月26日（第7回） 9月10日（第8回） 10月10日（第9回） 11月14日（第10回・閉講式）	場 所：県農業大学校 対象者：障がい者施設等 4人
障がい者農業体験講座の開催	第1回：4月28日（支援員向け） 第2回：5月7日（利用者向け） 8月29日 障がい者農業体験講座 第1回：1月30日 第2回：2月27日	大野町かき振興会が柿の摘蓄作業体験会を開催 3福祉事業所の支援員7名、利用者19名参加 下呂地域農福連携推進会議会員を対象に実施 会員等9名参加 海津市の冬春トマトの作業 4福祉事業所の職員、海津トマト部会員等26名参加 4福祉事業所の職員と利用者12名、トマト部会員等46名参加
地域農福連携推進会議との連携（開催支援）	5月 9日 6月12日 6月27日 7月16日 7月23日 8月29日 10月15日 11月11日 11月28日 12月 9日 12月24日 2月13日 3月16日	飛騨地域農福連携推進会議 恵那地域農福連携推進会議 下呂地域農福連携推進会議 西濃地域農福連携推進会議 岐阜地域農福連携推進会議 下呂地域農福連携推進会議（作業体験会） 可茂地域農福連携推進会議 郡上地域農福連携推進会議 揖斐地域農福連携推進会議 岐阜地域農福連携推進会議（視察研修） 中濃地域農福連携推進会議 揖斐地域農福連携推進会議（いび農業活性化研修会） 東濃地域農福連携推進会議
農業ジョブコーチの派遣	11月11日～2月11日 （内10日間×各3時間、計30時間）	農業参入する関市の福祉事業所からの要請により農業ジョブコーチ1名を派遣

特別支援学校との交流	7月31日、8月19日 (各務原特別支援学校) 8月4日、9月22日 (海津特別支援学校)	各務原、海津特別支援学校から農業技術指導者確保に係る相談あり、講師候補者(農業ジョブコーチ)を紹介、調整を実施。 ・各務原特支：9月1日から勤務 ・海津特支：10月20日から勤務
障害者就業・生活支援センター主催「就労・雇用支援部会」への参加	5月9日 飛騨圏域 9月3日 中濃圏域 10月21日 西濃圏域	「農福連携」に係る制度等解説と当センターの業務説明、及び参集福祉施設との情報交換を実施。 ・飛騨：31施設 計40名参加 ・中濃：23施設 計32名参加 ・西濃：32施設 計43名参加
農福連携取組意向調査の実施	1～3月	・調査対象：62事業所 岐阜市内の障がい者就労支援事業所から「農福連携」を行っていない事業所を抽出し、農福連携に対する関心度、今後の取組意向等について調査を実施。

② 農福連携推進強化事業

農福連携には、一般消費者や企業の理解や認知度の向上が必要であることから、下記事業を通じて農福連携の推進強化を図った。

令和7年度は、新たに「ノウフクの日(11月29日)」のPRイベントや、障がい者が生産工程に携わった農産物を活用した新商品の開発とその販売促進のための補助事業を創設した(令和7年6月1日 改正事業取扱要領施行)。

・補助金交付実績

区 分	補助金対象者	金 額	備 考
農福PRイベント	8	1,647	新商品開発 1件 PR イベント 7件

・事業活動状況

事 業 名	事業内容	備 考
ノウフク商品販売促進事業	・ノウフク新商品の開発支援	・イチゴを使用した菓子の開発 1件(助成額：294千円)
	・ノウフクサポーターの登録推進	・4月30日 1社新規登録 ・7月30日 3社新規登録
	・ノウフクSNS(Instagram)によるPR	・5月13日SNSのPR契約締結 6月投稿実績：6件 7月 " : 11件 8月 " : 10件 9月 " : 4本 10月 " : 16本 11月 " : 11本 12月 " : 10本 1月 " : 7本

		2月 " : 29本 3月 " : 3本 ・のうふくチャンネルぎふ(YouTube) 農作業切り出し動画 3本(柿の摘蕾作業・総ちぎり 作業、枝豆の鞘取り作業)
	・ノウフク商品カタログの 作成	・7月17日作成業務委託契約締結 ワンデマンド印刷ファイル(33事業所の 65商品を掲載) WEB版カタログも公社HPに掲載
	・農福連携PRイベント開催 (県農業フェスティバル会 場内) 10月25・26日:ノウフク マルシェ 10月26日:ノウフク新商 品PR活動	・出展実績:20ブース(県内9、 県外11)〔販売額:3,194千円〕 ・「農フェス」ステージイベント で開発新商品の発表(2商品)
	・ノウフクの日『11/29』 PRイベント開催の支援 ・全国・県外マルシェ等へ の出展支援	・県下7事業所において開催 (※11月21日～12月6日で随時 開催) (助成額計:1,054千円/7事業所) ・12月1日「ノウフクの日記念イ ベント2025」(東京;ベルサール虎ノ 門)に、中電ウイング(株)が『農 福連携製品の試食・展示』コー ーに出展(旅費23千円等を支援)
農福連携魅力発信事業	・農福連携魅力発信バスツ アー(障がい者との農作業 体験等)	・8月1日 親子21名参加 (山口市、郡上市の福祉事業所)
	・農福連携促進農作業体験 会の開催	・2月13日 農福連携未実施の障 がい者就労支援事業所の職員と 利用者を対象に、農作業(いちご の収穫・パック詰め)体験会を実 施 14事業所、69名参加
	・GIFTS PREMIUMにおける 農福連携フェアの開催	・11月24日～12月7日に開催

③ 障がい者農業参入チャレンジ事業受託事業

障がい者の新たな就労分野として農業に進出するために必要な農作業等の受委託マッチングや技術サポート、農業と福祉の相互理解を促進するためのセミナーを行うことで、福祉と農業の地域連携を深め、障がい者の就労の場の拡大や工賃向上、農業者の担い手確保を図った。

なお農作業受委託については、現在までに86件の新たな相談を受け付け、38件(継続19、新規19)のマッチングを成約した。

・マッチング状況

相談件数（件） （個別訪問を含む）	成立件数（件）	備 考
86	38	可児市：いちごの収穫・栽培管理（新規） 池田町：露地野菜の栽培全般（継続） 池田町：農園の管理補助（継続） 関市：黒豆の選別（継続） 関市：里芋・生姜種芋の計量等（継続） 大野町：柿の摘蕾（新規3件） 神戸町：小ネギの出荷調製（継続2件） 大垣市：花きの出荷補助（継続） 神戸町：小松菜の出荷調製（継続） 高山市：ほうれんそうの出荷調製（継続） 神戸町：小ネギの出荷調製（継続） 岐阜市：枝豆ちぎり（新規） 神戸町：小松菜の出荷調製（継続） 下呂市：夏秋トマトの下葉欠き（新規） 高山市：夏秋トマトの下葉欠き（継続） 岐阜市：枝豆の選別、莢外し等（継続） 美濃加茂市：栗の箱詰め、積み込み（継続） 神戸町：小松菜の出荷調製（新規2件） 中津川市：夏秋トマトの下葉欠き（新規） 神戸町：小松菜の出荷調製（新規） 八百津町：サツマイモの収穫、ひげ根取り（継続） 大野町：キャベツ畑の除草（継続） 池田町：露地野菜作業全般（新規） 多治見市：もみじ葉の収穫他（新規） 大野町：柿の収穫〔総ちぎり〕（新規4件） 大野町：柿園の剪定後の剪定枝拾い（継続） 神戸町：小松菜の出荷調製（新規2件） 大垣市：米の真空パック詰め（新規） 各務原市：ミニトマト管理作業、シール貼り（継続） 大野町：柿園の剪定後の剪定枝拾い（継続）

④ 農福連携等プラス推進モデル事業（新規）

農業や林業、水産業、伝統工芸等（以下、農業等）と福祉の連携に加え、商工業や観光業等の地域資源を活用、連携し、地域の活性化や障がい者の社会参加に繋げていくため、公社がコーディネーターとなり伴走支援を行い、マッチングや事業立ち上げ等の一体的な支援を行った。

9月2日に伴走支援者2者と委託契約を締結し、農産物（ねぎ）の安定生産の技術指導、加工品の開発に係る伴走支援を行った。

事業主体は、今後ねぎの生産拡大と、開発したねぎを使った加工品（ネギコロッケ、ネギメンチカツ）の生産、販路の拡大を進めていくことにしている。

【ぎふ清流 GAP 推進センター】

(8) 農産物の安全ブランド化推進事業

農業生産現場では、食品安全、労働安全、環境保全などの取組みを通じて、農産物の安定供給と持続可能な農業経営を維持することが求められており、GAP の取組みが重要となっている。

このため県は、GAP 実践の定着・拡大を通じて県産農産物の安全ブランド化を推進しており、公社は、令和 2 年度から、GAP の推進拠点となる「ぎふ清流 GAP 推進センター」を設置し、岐阜県及び JA グループと連携し、「ぎふ清流 GAP 評価制度」の運用と推進を図っている。

① りふ清流 GAP 推進事業

ぎふ清流 GAP 推進センターに専門の農場評価員、組織評価員を配置し、ぎふ清流 GAP 推進拠点として、制度の運用、GAP の相談窓口、GAP 認証のサポートを実施している。

ア りふ清流 GAP 評価制度の運用と農場評価の実施

農場評価員は、公平な評価の実施と高度な相談に対応するため令和 6 年度と同様 4 名体制とし、引き続き GAP に関する相談対応を行った。また、指導機関との連携会議により、GAP の取組みを推進した（「表-1」）。

令和 7 年度の農場評価依頼は 43 件（更新 20・変更 1・新規 21・取り下げ 1）あり、このうち 36 件の評価を実施した。残りの 6 件については令和 8 年 5 月～6 月に実施予定である。（「表-2」）。

「表-1」 推進活動状況

活動内容	実施時期	内容
GAP に関する相談業務	4～ 3 月	・ 相談件数：延べ 63 件 ・ 対象者：指導機関等 ・ 内 容：申請と評価時期 各管理項目（力量評価、産業廃棄物処理委託 等）における必要書類 力量評価の意味 JGAP への取組み指導 現地研修会への協力 製茶の評価基準 JA 出荷組織での研修会講師対応 農場一次評価後の是正 施設評価の項目 リスク評価や手順書等の参考様式 国際水準遵守とロゴマークの表示 水質検査の検査項目 是正に向けた考え方 評価時に用意する書類 等
指導機関との連絡会議	4～3 月	・ 県庁関係課（農政・林政） 延べ 12 回 （年間事業計画及び事業進捗管理） ・ 県農産園芸課事務事業に係る担当者会議 4/30 （農林事務所 GAP 担当者への事業説明）

「表-2」 ぎふ清流 GAP 評価制度農場評価申請受付状況

No	依頼日	申請者	所在地	品目	農場評価	備考
1	5/8	津田 昭彦（新規）	各務原市	いちご	5/13	農場 1
2	5/8	三浦 隆志（新規）	岐阜市	いちご	6/16	農場 1
3	5/8	田中 利昌（新規）	岐阜市	いちご	6/17	農場 1
4	5/30	三星砒業株式会社（新規）	大垣市	いちじく・ピーマン	7/8	農場 1
5	6/3	(農)ほたるの里八神集落営農組合（更新）	関市	米	7/3	農場 1
6	6/17	(有)春見ライス（更新）	美濃加茂市	米	7/29	農場 1
7	7/9	(株)若松農園（新規）	神戸町	米・精米	8/14	農場 1
8	8/18	(有)飛騨舞茸（更新）	下呂市	まいたけ	8/27	農場 1
9	8/18	若森祐子（新規）	山県市	菌床しいたけ	9/2	農場 1
10	9/8	(株)藍川ファーム（新規）	岐阜市	米	10/2	農場 1
11	10/3	今西正直（新規）	池田町	なす	11/25	農場 1
12	10/10	嶋崎将彰（新規）	岐阜市	いちご	11/7	農場 1
13	10/14	(株)飛騨高山よしま農園(変更)	高山市	米・えだまめ・だいこん他	10/21	農場 1
14	10/17	まる若農園（新規）	大野町	かき	1/29	農場 1
15	10/24	岐阜県立大垣養老高等学校(更新)	養老町	米	12/5	農場 1
16	11/4	(株)農笑塾（更新）	高山市	トマト	12/11	農場 1
17	11/7	(株)Bブリッジ（更新）	岐阜市	だいこん・えだまめ・ブロッコリー他	1/13	農場 1
18	11/10	(農)遠藤農園（更新）	池田町	米・小麦・大豆	1/20	農場 1
19	11/13	(農)室原営農（新規）	養老町	キャベツ	2/17	農場 1
20	12/5	黒川つばくろ農園（新規）	白川町	原木しいたけ	1/19	農場 1
21	12/8	F a r m m&a（新規）	大野町	かき	1/27	農場 1
22	12/11	花木 絢花（新規）	羽島市	トマト、ミニトマト	2/5	農場 1
23	12/11	(株)本丸いちご本園（更新）	本巣市	いちご	3/3	農場 1
24	12/15	(資)源丸屋ファーム（更新）	下呂市	米	1/9	農場 1
25	12/16	鈴木 康氏（更新）	関市	米	1/14	農場 1
26	12/17	アグリード（株）（更新）	本巣市	米	2/16	農場 1
27	12/17	(株)ヤマダライス（更新）	本巣市	米	2/26	農場 1
28	12/22	アグリフレンドホリグチ（株）（更新）	本巣市	米	2/2	農場 1
29	12/22	(有)ハーベストジョイ（更新）	本巣市	米	2/27	農場 1
30	12/22	高井 鈴那（新規）	富加町	いちご	2/10	農場 1
31	12/23	ポットファクトリー（新規）	本巣市	トマト	取り下げ	農場 1
32	12/25	(有)平田パイロット（更新）	海津市	米	2/13	農場 1
33	12/25	(合)つむぎ果樹園（更新）	高山市	もも	3/11	農場 1
34	1/9	浅野 高広（新規）	羽島市	トマト	5/11	農場 1
35	1/9	東方 健泰（新規）	海津市	トマト	5/27	農場 1
36	1/9	芳賀 亮司（新規）	海津市	トマト	5/25	農場 1
37	1/13	吉田 由紀子（新規）	海津市	いちご	5/19	農場 1
38	1/14	(有)新田製茶（更新）	白川町	茶・仕上茶	3/4	農場 1

39	1/19	丸坂山田農園(株)(更新)	美濃加茂市	梨	3/17	農場 1
40	1/19	(農)おおが(更新)	山県市	米・精米	3/18	農場 1
41	2/13	ほたるファーム	多治見氏	豆類	3/10	農場 1
42	3/25	梅田建設(株)(新規)	山県市	にんにく	6/5 予定	農場 1
43	3/30	大橋功(新規)	海津市	いちご	5/26 予定	農場 1

② GAP 指導員育成事業(県受託事業)

ア GAP 指導員の養成・維持更新

県内各地において GAP の取組を拡大するため、GAP に対する正しい知識と力量を備え、農業経営のリスクを発見し、改善について農業者を指導できる指導員を育成している。

11 月までに、予定していた GAP 指導員育成研修、更新研修、GAP 指導員ステップアップ研修(QMS 及び HACCP)組織評価員研修のすべてを実施し、農場評価員 15 名、組織評価員 10 名を新たに育成した。

また「国際水準 GAP 評価基準に係る評価ポイント現地研修会」を 5 月～9 月に各地域で開催した他、12 月には、「ぎふ清流 GAP 評価制度推進研修会」を実施した。

各研修の実績は「表-3」のとおり。

「表-3」研修実績

研修名		実施日	場所等	対象	人数
GAP 指導員養成研修		R7. 7. 24	岐阜県福祉・農業会館	農政・林政部職員	15 人
		R7. 7. 25	岐阜県就農支援センター	JA 職員	
		R7. 8. 19	岐阜県福祉・農業会館	センター職員	
GAP 指導員更新研修		R7. 7. 9	Web 研修	GAP 指導員	19 人
		R7. 11. 5			17 人
GAP 指導員ステップアップ研修	QMS	R7. 9. 25	Web 研修	GAP 指導員	15 人
	HACCP	R7. 11. 26	Web 研修	GAP 指導員	18 人
		R7. 11. 27			
組織評価員研修		R7. 6. 25	岐阜県福祉・農業会館	GAP 指導員	5 人
		R7. 6. 26	JA にしみの海津集出荷センター		
		R7. 7. 2	岐阜県福祉農業会館	GAP 指導員	5 人
		R7. 7. 3	JA にしみの海津集出荷センター		
国際水準 GAP 評価基準に係る評価ポイント現地研修会	飛騨地域	R7. 5. 22	高山市(合同会社つむぎ果樹園)	GAP 指導員 取組志向農家等	18 人
	可茂地域	R7. 6. 23	美濃加茂市(有限会社春見ライス)		41 人
	下呂地域	R7. 6. 26	下呂市(合資会社源丸屋ファーム)		19 人
	揖斐地域	R7. 8. 5	大野町(JA いび川大野営農経済C)		21 人
	きのこ	R7. 9. 26	森林文化 ACAD、関市(南農園)	林政部職員等	11 人
ぎふ清流 G A P 評価制度推進研修会		R7. 12. 2	みの観光ホテル	農政・林政部職員 JA・市町村職員 GAP 取組志向農家	69 人

〈 その他 〉

(9) 牧場ふれあい事業

自然に恵まれた東濃牧場及び飛驒牧場を広く県民に開放し、憩いの場を提供するために次の事業を実施した。

ア 東濃牧場：牧場作業の体験、畜産物の加工体験、家畜とのふれあい及びイベントの開催場所の提供等を行うこととし、まきば館での体験等の業務については、引き続き恵那市の酪農家に業務委託して実施した。

・ 来場者等

区 分	実 績	備 考 (令和6年度実績)
一般来場者数 (人)	2,519	(2,601人)
利用者数 (人)	2,246	(2,330人)
体験者数 (人)	17	(26人)

イ 飛驒牧場：牧場の一般開放を条件付で7月から実施した。

開放期間：7月から翌年3月まで

開放条件：団体に限る、牧場運営に支障を来さない期間、携帯電話必携等

2 重要な契約に関する事項

(1) 請負契約（金額 10,000 千円以上）

(単位：千円)

区分	契 約 名	契 約 内 容	契約期間	契約金額	契 約 先	備考
受託契約	牧場管理委託契約	県営牧場（東濃、飛驒）の維持管理・運営	R7. 4. 1 ～R8. 3. 31	52,837	岐阜県	指定管理
工事請負契約	恵基第0701号 東濃東部第二地区 東濃牧場工区草地 整備改良第1期工事	草地整備改良工： A=12.56ha 暗渠排水工： A=12.56ha	R7. 7. 14 ～R7. 11. 28	34,175	(株)加藤土建	
	恵基第0702号 東濃東部第二地区 東濃牧場工区草地 整備改良第2期工事	草地整備改良工： A=7.18ha 暗渠排水工： A=7.18ha	R7. 9. 19 ～R8. 5. 11	23,862	(株)中神工務店	R8事業 完成予定

(2) 譲渡契約（金額 10,000 千円以上）

(単位：千円)

区分	契 約 名	契 約 内 容	契約期間	契約金額	契 約 先	備 考
譲渡契約	(該当なし)					

(3) 売買契約 (金額 10,000 千円以上)

(単位: 千円)

区分	契 約 内 容	契 約 日	契約金額	契 約 先	備 考
売 渡 契 約	乳用初妊牛 (4月譲渡分: 24頭)	R7. 4. 30	15,744	岐阜県酪連	
	乳用初妊牛 (5月譲渡分: 24頭)	R7. 5. 31	15,737	岐阜県酪連	
	乳用初妊牛 (6月譲渡分: 28頭)	R7. 6. 30	18,376	岐阜県酪連	
	乳用初妊牛 (7月譲渡分: 27頭)	R7. 7. 31	17,482	岐阜県酪連	
	乳用初妊牛 (8月譲渡分: 40頭)	R7. 8. 31	26,040	岐阜県酪連	
	乳用初妊牛 (9月譲渡分: 18頭)	R7. 9. 30	11,777	岐阜県酪連	
	乳用初妊牛 (10月譲渡分: 42頭)	R7. 10. 31	27,380	岐阜県酪連	
	乳用初妊牛 (11月譲渡分: 41頭)	R7. 11. 30	26,525	岐阜県酪連	
	乳用初妊牛 (12月譲渡分: 29頭)	R7. 12. 31	18,818	岐阜県酪連	
	乳用初妊牛 (1月譲渡分: 34頭)	R8. 1. 31	22,019	岐阜県酪連	
	乳用初妊牛 (2月譲渡分: 26頭)	R8. 2. 28	16,696	岐阜県酪連	
	乳用初妊牛 (3月譲渡分: 35頭)	R8. 3. 31	22,569	岐阜県酪連	
買入 契約	(該当なし)				

(4) 借入金金銭消費貸借契約 (長期 10,000 千円以上)

(単位: 千円)

借 入 目 的	借 入 期 間	契約金額	契約先	備 考
公社経営改善資金 (畜産)	H23. 4. 1 ~ R23. 3. 31	295,000	岐阜県	定期償還中
長期保有農地売渡促進資金 (農地)	H26. 3. 31 ~ R11. 3. 31	267,500	岐阜県	R6. 3. 27 償還期限変更

(参考) 借入金金銭消費貸借契約 (短期 10,000 千円以上)

(単位: 千円)

借 入 目 的	借 入 期 間	契約金額	契 約 先	備 考
事業管理運営資金 (畜産)	R6. 4. 10~R7. 4. 10	104,000	岐阜県信連	R7. 4. 10償還済
事業管理運営資金 (畜産)	R6. 4. 10~R7. 4. 10	10,000	岐阜県信連	R7. 4. 10償還済
事業管理運営資金 (畜産)	R7. 2. 17~R7. 4. 10	10,000	岐阜県信連	R7. 4. 10償還済
事業管理運営資金 (畜産)	R7. 3. 19~R7. 4. 10	10,000	岐阜県信連	R7. 4. 10償還済
事業管理運営資金 (畜産)	R7. 4. 10~R8. 4. 10	134,000	岐阜県信連	
事業管理運営資金 (畜産)	R7. 6. 27~R8. 4. 10	10,000	岐阜県信連	
事業管理運営資金 (畜産)	R7. 7. 15~R8. 4. 10	10,000	岐阜県信連	
事業管理運営資金 (畜産)	R7. 9. 16~R8. 4. 10	10,000	岐阜県信連	

3 理事会・総会に関する事項

(1) 理事会

開 催 日	提 出 議 案 等
第1回理事会 (臨時: 決議省略) 令和7年5月23日	第1号議案 令和7年度第2回臨時総会 (決議の省略) の開催 について (承認)
第2回理事会 (通常理事会) 令和7年6月16日	第1号議案 令和6年度事業報告について (承認) 第2号議案 令和6年度決算について (承認) 第3号議案 令和6年度公益目的支出計画実施報告書につ いて (承認) 第4号議案 一般社団法人岐阜県農畜産公社各種規程の一部

	改正について（承認） 第5号議案 令和7年度第3回総会（定時総会）の開催について（承認） 議第1号 令和6年度決算について ・令和6年度貸借対照表及び正味財産増減計算書の承認について 議第2号 一般社団法人岐阜県農畜産公社役員の選任について ・任期满了に伴う理事及び監事の再任について 報第1号 令和6年度事業報告について 報第2号 令和6年度公益目的支出計画実施報告書について 報第1号 一般社団法人岐阜県農畜産公社理事との利益相反取引について 報第2号 農地中間管理事業評価委員会の報告について 報第3号 一般社団法人岐阜県農畜産公社各種要綱・要領の一部改正等について
第3回理事会（臨時：決議省略） 令和7年6月30日	第1号議案 一般社団法人岐阜県農畜産公社代表理事（理事長）の選定について（承認）
第4回理事会（臨時理事会） 令和7年11月18日	第1号議案 令和7年度事業計画の変更の専決処分の承認について（承認） 第2号議案 令和7年度第1次収支補正予算の専決処分の承認について（承認） 第3号議案 令和7年度第2次収支補正予算について（承認） 報第1号 職務の執行状況について 報第2号 一般社団法人岐阜県農畜産公社各種要綱・要領の一部改正について
第5回理事会（通常理事会） 令和8年3月24日	第1号議案 令和7年度第3次収支補正予算について（承認） 第2号議案 令和8年度事業計画について（承認） 第3号議案 令和8年度収支予算について（承認） 第4号議案 令和8年度借入限度額について（承認） 第5号議案 役員等賠償責任保険契約の締結について（承認） 第6号議案 一般社団法人岐阜県農畜産公社理事との利益相反取引について（承認）

	第7号議案 一般社団法人岐阜県農畜産公社各種規程の制定及び一部改正について（承認）
	報第1号 職務の執行の状況について
	報第2号 一般社団法人岐阜県農畜産公社各種要綱・要領の制定及び一部改正等について

（２）総会

開 催 日	提 出 議 案 等
第1回総会（臨時：決議省略） 令和7年4月4日	議第1号 一般社団法人岐阜県農畜産公社理事の選任について（承認）
第2回総会（臨時：決議省略） 令和7年6月3日	議第1号 一般社団法人岐阜県農畜産公社理事の選任について（承認）
第3回総会（定時：決議省略） 令和7年6月30日	議第1号 令和6年度決算について（承認） ・令和6年度貸借対照表及び正味財産増減計算書の承認について 議第2号 一般社団法人岐阜県農畜産公社役員の選任について（承認） 報第1号 令和6年度事業報告について 報第2号 令和6年度公益目的支出計画実施報告書について

4 収支及び正味財産増減の状況並びに財産の状況の推移

（単位：千円）

事業年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
前期繰越収支差額	82,112	111,069	3,001	24,623	41,545
当期収入合計	1,508,710	2,106,224	1,784,386	1,967,490	1,800,714
当期支出合計	1,479,753	2,217,292	1,762,764	1,950,568	1,820,484
当期収支差額	28,957	△108,068	21,622	16,922	△19,770
次期繰越収支差額	111,069	3,001	24,623	41,545	21,775
資産合計	1,144,241	980,614	1,019,075	1,020,914	992,034
負債合計	723,718	635,377	746,869	778,176	802,102
正味財産	420,523	345,237	272,206	242,738	189,932
うち当期正味財産増減額	△6,189	△75,286	△73,031	△29,468	△52,806

